

サイエンスプログラム1

1 年地域巡検事後学習 10月15日

10月15日（火）1，2限、地域巡検の事後学習を実施しました。事前学習で学んだ内容と地域巡検を経て学んだ内容をふまえ、「石見を発展させる提案」を考えるのが目的です。事前学習と同様にユタラボの山崎さんにファシリテーターとして加わっていただき、4会場に分かれて、各発表班でワーク活動を行いました。今回は、メジャーリーガーの大谷翔平選手が高校時代に実際に活用していたマンダラートという手法を用いて、地域課題を構造的に理解し、石見を発展させる方法を多角的に探っていけるよう工夫をしました。事前学習や地域巡検といったグループで活動する時間が長かったこともあり、グループ内での話し合いはいつになく活発だったように感じました。ただ、多くの意見の中から石見を発展させる提案まで絞り込むところに苦戦し、TT で入っていただいた10名のコース担当の先生の手を借りているグループもありました。地域の方々から聞いた話や企業が実際にやっている取り組みをヒントに各グループなりの提案を考えていました。初めての試みでしたが、生徒が自由に意見を出し合い、活発に話し合いが行われていた様子からも非常にいい試みであったと思います。

今後は生徒たちが考えた提案をポスターセッションによって発表する予定です。

実施日は、10月27日（火）の12：50より本校体育館で実施いたします。

会場のようす

